



デジタル変革時代の電波政策懇談会5Gビジネスデザインワーキンググループの議論を踏まえた、総務省として5Gビジネスを拡大するための取組一覧 ～5Gビジネスデザインアクションプラン～

① 5G基地局の整備に係る投資の促進

- エリア拡大用の5G中継局・高出力端末の制度化
- インフラシェアリングの活用支援
- 不感地帯や道路等におけるエリア整備に向けた補助金事業
- 2025年度末までの4.9/26/40GHz帯等の割当てに向けた制度的検討

② 非地上系ネットワーク（NTN）サービス展開の促進

- 携帯電話との直接通信等新たなサービスに適用した免許制度等の検討
- 衛星通信において重要な要素技術の研究開発・実証
- HAPSの早期導入に向けた技術検証や制度化の検討
- 我が国企業を主体とする通信衛星コンステレーション構築に向けた検討

③ サイバーセキュリティや安全・信頼性の確保

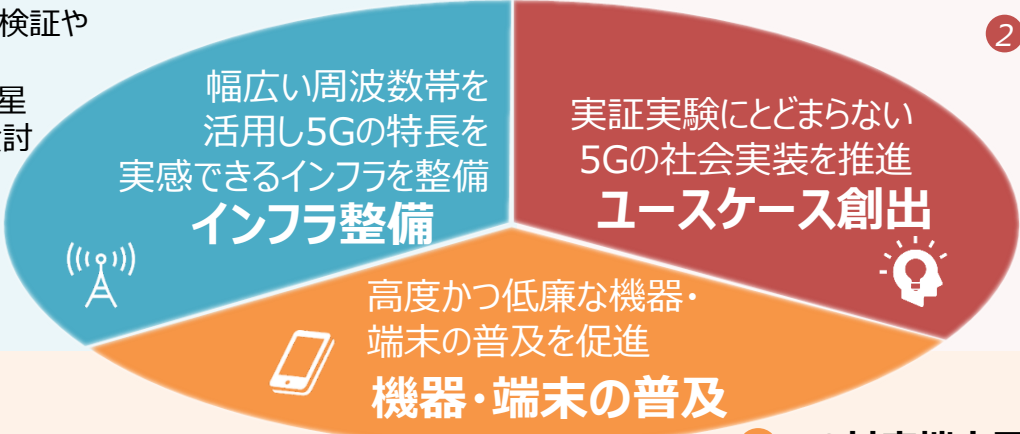
- Japan OTICの活用支援等によるオープン化の促進

① 5G社会実装の促進

- ユースケース創出支援のための実証事業
- 自動運転に必要な通信の信頼性確保等に係る実証や自動運転ニーズの高い地域を優先した基地局のSA化の推進
- ドローン利用環境の整備のための5G周波数の上空利用の検討
- ローカル5Gの免許手続の簡素化・迅速化及び共同利用や海上利用拡大
- 様々なソリューションを見て体験できる場の構築支援

② BtoC、BtoBtoCマーケット拡大

- 業界間・業界内連携の促進のための多様な参加者から構成されるミリ波の活用推進に向けた協議の場の構築支援
- 先端的なICTの創出・活用によるスタートアップへの支援



① 5G対応機器の高度化促進

- 自動運転ニーズの高い地域を優先した基地局のSA化の推進（再掲）
- 5G高度化技術（Massive MIMO等）の実装の取組状況の可視化のための電波の利用状況の調査
- 民間事業者における対応機器高度化に向けた協議の場の構築支援

② 5G対応端末及びミリ波対応端末の普及促進

- ローカル5G向け端末の普及展開
- Japan OTICの活用支援等による参加者の多様化と競争の促進のための基地局のオープン化や仮想化の推進

多様なニーズに応えるための条件付オークション制度の設計

- 2025年度末までのミリ波帯（26/40GHz帯）の新たな割当てにおける多様なプレイヤーの参入促進とイノベーションや新サービス創出を促進するための「条件付オークション」の制度整備